

本当の着やすさを求めて

きものの良し悪しを最終決定する「和裁」という仕事に畏敬の念をもって

東京キモノショー2023 ではまた和裁職人大賞を実施いたします。

募集要項

主催 東京キモノショー実行委員会／一般社団法人きもの協議会

きものの着やすさはその素材感と並んで重要なのが仕立てです。

工業化されている昨今、実は体に馴染む着やすい仕立てがどんどん失われているのが現状です。それに伴い、仕立ての良し悪しに気づいて下さるお店やお客様が、非常に少なくなってきました。そして『着やすい仕立て』より『納める時にきれい』に見えるということに重きを置かれるようになってるのが現状です。

きものを着始めればわかる着心地の違いに焦点を当てることを誰かがしなければ、という焦りにも似た思いを抱き、着ることに沿った仕立てを望み、その良さを広めたいと和裁職人大賞を企画しました。そして、本当に腕の良い職人が正当に評価されることを目指してこの活動を行っています。

腕の良い職人が正当な対価を得るためには、より多くのお店やお客様に仕立ての良し悪しを知ってもらい、わかりやすい基準で知ってもらうことが必要です。そのうえで、和裁職人と専門店をつなぐお手伝いが出来たら嬉しいと私たちは思っています。

「あなたのその技術」を正当な対価につなげるため、また一流の先生からの講評を頂き、

より高い技術を目指しませんか。

自身の技術を評価してもらいたいとお思いの和裁職人様、お店様職人を多数抱えている和裁所様、ぜひ貴社の職人さんにもこのコンテストをご紹介ください。

選考方法	定期日に合わせて、縫製した作品を送付してください。東京キモノショー厳選の審査員にて校正に審査を行います。審査した作品には講評を付けてお返しいたします。
賞	★★★★(三ツ星)・★★★(二ツ星)・★★(一ツ星)
受賞者 特典	東京キモノショー2023にて受賞作品を展示。ホームページでも受賞者名を発表。(受賞者に限り、会場でのパンフレットの配布やHPでのリンク掲載も可能。) 多くのご来場者様、百貨店や呉服専門店に作品とお名前を見ていただくことができます、今後のお仕事に活かしてください。
審査員	東京マイスター 草川幸郎先生 (仕立 幸村) 東京マイスター 上野晃先生 (お仕立て処うえの) 東京マイスター 多田晴美先生(和裁工房多田)

応募規定	<p>袷広衿女物長着 ※必ずお守りください。</p> <p>(一人で全て縫製した物、3年以内に縫製した物に限る。)</p> <p>※裏表ともに正絹のみ。</p> <p>紬・ちりめん・訪問着・小紋など、未着用品が望ましい。</p> <p>※場合により、一部解くことがあります、ご承知おきください。</p>
応募方法	<p>応募フォームより、指示に従い、ご応募ください。</p> <p>※返信はメールにてご連絡いたします。[@kimononomirai.org]からのメールが受信できるように設定したメールアドレスでご応募ください。5日以内に返信が無い場合は、メールの設定をご確認の上、再度ご応募ください。</p>
応募詳細	<p>応募締め切り後、1月中旬に詳細をメールで送らせていただきます。</p>
締め切り	<p>2022年12月末日(土)</p>
応募作品 送付期日	<p>審査日は3月14日です。送付についての詳細を2月末までにお知らせいたします。送付方法の指定に従い、きちんと梱包し発送してください。</p>
問い合わせ先	<p>takahasi@mountain.ocn.ne.jp 高橋まで</p>
応募費用	<p>1点 5,000円 ※お申し込み後、12月末日まで下記にお振込みください。</p> <p>三井住友銀行 日本橋支店 普通 8419296 一般社団法人きものの未来協議会</p>
個人情報の 取扱い	<p>受賞者以外の個人情報や応募の有無については一切公表いたしません。</p>